

筑西遊湯館 蒸気配管調査業務委託

仕 様 書

筑西広域市町村圏事務組合

仕 様 書

- 1.業務名 筑西広域市町村圏事務組合 筑西遊湯館 蒸気配管調査業務委託
- 2.適 用 本仕様書は筑西広域市町村圏事務組合環境センターから筑西広域市町村圏事務組合筑西遊湯館へ導管内を通し、蒸気を供給している蒸気配管の劣化度の調査に適用する。
- 3.調査目的 本調査は導管内の蒸気配管についてその劣化度の調査を実施し、残存寿命予測の診断を行い、今後の改修計画の立案に資することを目的とする。
- 4.調査対象物 建物名称：筑西広域市町村圏事務組合 筑西遊湯館
所 在 地：茨城県筑西市下川島 471-2
竣 工：2003 年 3 月（平成 15 年 3 月）
〔経過年数 22 年〕
- 5.調査期間 契約締結日の翌日から令和 7 年 10 月 31 日
調査実施日は令和 7 年 8 月 21 日以降とし、施設責任者と協議し決定する。
- 6.調査対象配管 蒸気管（往管）
- 7.調査部位 埋設部① 別紙添付図参照
埋設部② 別紙添付図参照
埋設部③ 別紙添付図参照
- 8.調査部位処理と調査方法
 - (1) 調査部位の接続配管部を分解・取り外し、配管内を TV カメラ等の診断機器を使用し配管内の劣化度を調査する。
調査後、分解・取り外した配管で劣化した配管・継手・ボルトナット等は新規に交換し、新規パッキンを使用して組み立てし、復旧する。
 - (2) 使用機器は下記同等品とする。
 - ①TV カメラ シースネイクマックス rM200A
 - ②デジタル録画モニター シースネイク CS26X

9.報告書作成

調査により得られた結果を基に報告書を作成する。

- (1) TV カメラによる調査結果を記載
- (2) 更新又は継続的な使用が可能かどうかの判断を記載

10.調査方法

本調査は旧建設省（現国土交通省）が1986年（昭和61年）に発表した「建築設備の耐久性向上技術」（建設大臣官房技術調査室監修）に示された診断手法を参考とする。

11.提出書類

- (1) 契約締結後5日以内に着工届、現場代理人届、工程表を提出する。
- (2) その他組合の要請する書類を提出する。

12.安全管理

- (1) 調査は躯体内に入り作業するので酸欠防止対策を十分に施すこと。
- (2) 調査中の危険防止策として作業前に作業方法及び手順等を十分検討し安全対策を施すこと。
- (3) 調査期間をとおり「労働安全衛生法」及び関係法令を遵守し作業員への安全管理を徹底し、労働災害発生の無いように努めること。